

- 1 会議名 議会基本条例推進協議会
- 2 日時 平成29年7月20日（木）
開会 午後1時30分 閉会 午後2時35分
- 3 場所 第3委員会室
- 4 欠席議員 なし
- 5 出席者 議会事務局長 尾関友康、同主事 高山智史
- 6 あいさつ 宮川会長よりあいさつ。
- 7 報告事項

（１）商工会と総務・産業建設常任委員会との意見交換会について

大野委員：7月19日に開催、1時間15分程度意見交換を行った。本件は、ふれあいトークとして計上をお願いしたい。

黒川委員：委員会として行うのか、協議会として行うのか、取り扱いの区分ははっきりさせたほうがよい。

宮川会長：今後の課題とする。本件については、これまでであればふれあいトークで汲み取った意見を各常任委員会に投げて、というプロセスがあったものを、最初から総務常任委員会なので、ひとつ省いたもの、と考える。報告書が提出されて内容を見てから、進めていくということにしたい。

梅村委員：職員と意見交換や報告の際に、他の委員も出席するということか。

宮川会長：報告書が上がってきたら、本協議会で一度、課題として話し合うということ。主催はあくまでも、総務・産業建設常任委員会。

（２）各部会からの取組報告について

宮川会長：各部会から文書でいただいているので配布した。補足説明があれば。

鬼頭委員：機能強化チームは2回の部会を開催した。内容は別添のとおり。

木村委員：6月30日に第1回部会を開催し、7月14日は秘書企画課から行政評価に関するレクチャーを受けた。今の行政評価のやり方は、平成23年ぐらいのものとかかなり変化している。執行機関側の負担増と、行政評価を行うことの必要性の担保という観点から、非常に重いテーマだと思った。平成24年以降、一度も議論されていないところなので、他の議会の動向を確認していく必要がある。互助会の視察研修で飯田市議会に行ってはどうか。また、財務常任委員会の中で、いくつかの事業を選んで実施してみてはどうか。

宮川会長：互助会視察については、私から互助会会長の議長に飯田市議会でも申し入れする。

鈴木委員：IT推進チームからは、口頭で説明する。7月11日にICTセミナーということで、東京インタープレイのタブレット活用に関する説明会を、鈴

木、大野、宮川の3名で聞いた。以前にも何名かこの説明会に参加しているが、実際にどんなものなのか体験しようということで、東京インタープレイに説明に来てくれるよう依頼した。8月18日（金）岩倉市役所7階大会議室で午後2時から実施する。説明会に参加していた北名古屋市は、行政側も出席していた。議会だけではなく、行政も一緒に進めていきたいので、行政課、秘書企画課、財務担当、副市長、総務部長、議会事務局等、全部で25名程、出席してもらいたいと思っていて、正式な人数がわかれば、その台数をインタープレイに伝えて説明会を実施してもらう。

大野委員：タブレットは近隣市町村がこのサイドブックスというソフトを使うようだが、別のソフトを導入しているのが大津市議会なので、互助会の視察では大津市議会に行きたいのだが。

宮川会長：互助会の中で決めてもらうことになる。

黒川委員：行政評価について、財務常任委員会の中で実施するのはそうだろうと思うが、問題はどのように実施するか。現在、行政が自らで評価する事務事業評価が実施されているところ。それと同様に行うのか、あるいは、執行機関が作成した評価を議会が検証する手法で進めるのか。以前、飯田市と同様のやり方で試みて頓挫したことがあるが、それは、データの収集が難しかったためである。したがって、執行機関が作成した事務事業評価シートを議会が検証という視点からチェックするのも一案である。

木村委員：平成23～24年頃に実施した当時のやり方は、点数評価だった。現在、執行機関の評価シートは文章が主である。そこで、一度評価シートを見て、いくつか選んで、財務常任委員会で決算の際に議論したらどうかと考えている。

大野委員：当局の評価シートが決算前に提出されないと検証ができないので、8月までに提出できないかという話があったが、出来ないという回答だった。しかしそれでは検証が出来ないので、前倒しにするよう要請していくのが議会の役割ではないか。

木村委員：執行機関側の現在の評価は、4月ではほぼ出来ており、8月までかかってしまうのは、字句の整理等に時間を要しているから。完成形でなければ、8月で提出してもらえと思う。

梅村委員：飯田市は決算審査の一環として実施していたが、今の岩倉市のスケジュールに則って秋に評価を実施し、次年度の当初予算に反映させるという方法がもしあるのなら、それもいいのではないかと思う。

堀委員：元実務担当者として言うと、それはできない。木村委員の言うように、未定稿の段階でもらうしかないかと思う。そしてルール構築も必要で、議会が意見を言ったがために（執行機関の）意思決定の過程を妨げてはいけない。

木村委員：今年度に限って言えば、我々も評価シートを勉強して、執行機関とは少し意見交換をする程度しかできないだろうと思う。議会が点数化して評価するのは良いやり方とは思えないので、執行機関側の現在のやり方に合った、検証という言葉が適切と思うが、方法をつくっていかないといけないと考える。その第一歩として今回は評価シートをよく見て、担当課とやりとりをするのがいいと思う。

堀委員：事務事業評価が隙間を埋めるようにして実施されるので、現在の行政評価は細かいことはやらず、かなり大きな枠組みで評価している。そこで、市がもともと17の項目から始めた事務事業評価をもう一度議会で実施してもいいだろう。今の施策評価等を議員がまず理解することが重要。

木村委員：執行機関側は広い視野に立って評価を実施しているようで、我々も細かいことより、広く総合計画と照らして検証する必要があると思う。

大野委員：堀委員の言うように、ポイントをいくつか絞って議論するのがシンプルでわかりやすい。

堀委員：同じことを職員に2度、3度やらせてはいけないので、重複しないように気をつける。

木村委員：評価シートは全部で47か48あり、その中に147の単位施策があり、さらにその下に各々の事業がぶら下がっている構図。その47のシートの何枚かを選んで検証する。執行機関がやっていることを見ないといけないので。

宮川会長：執行機関側はPDCAサイクルの中で、次の施策に結び付けているので、議会による行政評価を目的とするのではなく、どういう提案ができるかが大切。

(3) その他
特になし

8 協議事項

(1) ふれあいトークについて

① 行政区との意見交換会

川井町：8月8日 午後7時から

東 町：8月22日 午後7時から

② 団体との意見交換会

せいじーる：8月21日 午後5時から 場所未定 アピタ2階(案)
中高大学生が中心

市民活動団体：8月22日 午後1時30分から

第2部は部会に分かれて実施。

宮川会長：お盆前後のタイトなスケジュールで申し訳ないが、各自この中から2回は出席してほしい。

8月8日 川井町…副会長（司会）、木村（受付）、大野（受付）、鈴木、関戸、伊藤（写真）、堀、櫻井、須藤（記録）

8月22日 東町…会長（司会）、大野、塚本、梅村（写真）、相原（記録）、関戸、堀（受付）、梶谷（受付）、櫻井、鈴木

※ 議長は両日とも出席。

8月21日 せいじーる…欠席予定 なし

8月22日 市民活動支援センター…欠席予定 木村

分散会は正副会長で割振ることとする。

宮川会長：市民活動支援センターの分散会は、テーマを設定するか否か。

大野委員：テーマ「市民活動団体における市民参加と協働」とチラシに明記してあるが。

宮川会長：同一テーマで3つの分散会とする。

鬼頭副会長：せいじーるの方はアピタ2階のポケット広場でという要請があるが。

大野委員：ポケット広場は議員が15人も入ればすぐに満杯になってしまう。

宮川会長：アピタ側との調整もあるので、議員と参加者が集うとどんな風かという意見も聞いて最終判断する。こういうことをやっていますよとアピールする場としてはありなのかなと思う。

梅村委員：他の市議会で、商業施設で実施している例はあったが、声が分散して聞き取りにくくなる可能性があり、適さないと思う。

大野委員：生涯学習センターの一室を借りて、カーテンを閉めずにやる方が、アピールできるし、イメージが良い。

宮川会長：せいじーるとの打合わせの際に、正副会長から伝える。

（2）行政視察について

① 福島県相馬市議会

欠席予定 塚本

② 愛知県日進市議会

欠席予定 伊藤、堀

(3) その他

宮川会長：防災訓練について、8月2日に防災会議が開催されるので、それ以降に本協議会を開催し、レクチャーを受け、役割分担を決めたい。

→8月8日（火）午後1時30分から

梶谷委員：行政区とのふれあいトークは例年のように、議会側から最初に予算決算の報告の時間を設けるのか。

黒川委員：テーマを設けずフリートークにして、もしも何も議題が出なかった場合に備えて、テーマを用意しておいてはどうか。

宮川会長：各委員会委員長に用意をお願いします。

大野委員：7月14日（金）の大雨の際、災害対策本部が設置された後、議会に連絡がなかった。逆に、連絡があった場合の連絡体制が明確でない。消防団はLINEで情報交換していた。ルールを早急に決めないといけない。

須藤委員：災害対策本部が立ち上がったら議長に連絡が入るはずではなかったか。

梅村委員：議会班として議会事務局長に連絡が入ると思っていたが、入らなかったようだ。

相原委員：床上下浸水の被害状況を危機管理課に私が問い合わせたところ、翌月曜が祭日のため、数字は18日（火）にしか示せないといわれたが、おかしいと思う。その都度、累計していけばいいものを、それすら出来ていない点を議会として指摘していかななくてはならない。

黒川委員：災害対策本部が設置されたら議長に報告するよう、申し入れする。

宮川委員：次回、8月8日にそのことも含め協議する。

次回日程 8月8日（火）午後1時30分から

（午後2時35分 散会）